

# 保健だより

第4号  
R7.7.16  
新田暁高校 保健室



## 交際について考えよう

みなさんは心身ともに大人にむかって成長しています。異性に対する関心が高まり、好きな人もいるでしょう。好きになるといつも一緒にいたくなるのは自然な気持ちです。そしてお互いに触れ合いたくなります。恋愛にはパートナーが存在しますが、性に関する関心の強さや気持ちは決して同じではありません。相手は一人の意思を持った人間です。自分の思いだけで行動するのはやめましょう。お互い自分の気持ちを相手に伝えることのできる関係を築きましょう。そして相手を大切にできるようにしてください。とくに女の子は自分を大切にしてください。望まない妊娠や性感染症で将来不妊症になることもあります。自分を傷つけないでください。

### 避妊と望まない妊娠

性行為には、たった1回の性交であっても、必ず妊娠の可能性が伴います。つまり、望まない妊娠やそれによるリスクや負わなければならない責任が発生する可能性が常にあるということです。性行為をする前に、「将来、どんな人生を歩んでいきたいのか？」考えてください。パートナーとしっかり話し合ってください。

望まない妊娠を防ぐために、まず知っておくべきなのは「正しい避妊方法」です。

避妊法の一つにコンドームがあります。性感染症の予防にも効果がありますが、破れたり外れたりして、避妊に失敗する可能性があります。

### 緊急避妊

犯罪にあってしまった場合も含め、コンドームが破れるなど避妊がうまくできなかった場合に用いる避妊法として「緊急避妊」という方法があります。これは緊急避妊薬（アフターピル）を性交後72時間（3日）以内に服用するものです。緊急避妊薬は医師の処方が必要ですので、婦人科を受診します。

あくまでも緊急避妊は妊娠を防ぐ最後の手段です。日頃からきちんと避妊を心がけることが大切です。

### デートDV

交際中の恋人間で起こる暴力をデートDVといいます。相手との関係に困ったときは、信頼できる人や相談機関に相談してみましょう。

#### こんなことされてませんか？してませんか？

なぐる・ける、つねる、物を投げつける  
携帯電話をチェックする  
お金を返さない、取り上げる、デートの費用をいつも出させる  
キスや性行為を強要する、避妊をしない  
傷つくようなひどいことを言う  
友だち付き合いを制限する、監視する  
独占欲が強く、いつも一緒にいることを強要する  
別れたら「死ぬ」などとおどかす

### 知らないとかわいんだよ 性感染症は!!

「性行為で感染する病気」を総称して性感染症といいます。ウイルスや細菌などが、性器、泌尿器、肛門、口腔などに接触することで感染します。たった1回の性行為でも感染する可能性があり、さらに自覚症状がない場合も多く、感染に気づかないうちに相手に感染させてしまうこともあります。多くは治療で完治しますが、中には再発するもの、不妊や子宮外妊娠の原因になるものもあります。

性感染症にはいくつかありますが、若い人の間で拡大しているのは「梅毒」と「性器クラミジア感染症」です。

#### 梅毒

潜伏期間は約1ヵ月。症状は感染後、経過期間によって異なる。性器のできもの、手足の発疹、神経の異常など。

#### 性器クラミジア感染症

潜伏期間は1～3週間。自覚症状がない場合が多く気づきにくい。症状は、女性ではおりものが増える、軽度の痛みなど。男性では尿道のかゆみや排尿時の軽度の痛みなど。

女性では、不妊の原因になったり、妊娠中だと早期流産になることもある。

**感染が心配な場合や気になる症状がある場合は  
男性は泌尿器科、女性は婦人科を受診しましょう**

### 危険な怪しい誘いに注意！



1本吸ってみようよ



これ飲むと  
ダイエット  
できるよ



ジュースみたいで  
おいしいよ

**NO**



タバコやお酒、薬物など、危険な誘いははっきりと断ることが大切。しつこい誘いを断れないときは一人で悩まず、家族や学校に相談してください。